



た・か・せ

高瀬小 学校だより

No. 12

R 6 . 9 . 30

— たくましい子 かじこい子 せいっぱいがんばる子 —

発行責任者 校長 橋本一弥

岩瀬牧場で思いっきり活動

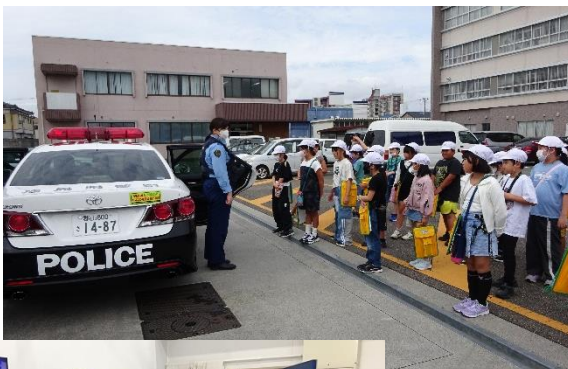
第1学年 9月27日

牧場の大自然の中で虫取りをしたり、ボール遊びをしたり、動物とふれあったりして楽しい時間を過ごしました。雨の予報で心配しましたが、児童の元気が雲を吹き飛ばしたようです。思い出に残る1日となりました。



3年生は様々な仕事にふれる体験学習

9月27日に、3年生は、郡山警察署とFSGカレッジリーグを見学してきました。警察署では、警察署の仕事について話を聞くと共に、パトカーなどを見せていただきました。FSGカレッジリーグでは、様々な仕事に関わる体験をしてきました。社会科の学習を深めたり将来について考えたりする貴重な機会になりました。



車いすバスケットボールを体験！

9月18日

5年生が郡山市の文化スポーツ部の支援を受け、車いすバスケットボールの体験を行いました。3名の選手の方々から車いすの動かし方を教わり、最後にはバスケットボールのゲームを行いました。慣れるに従ってドリブルやシュートも出来るようになりとても盛り上がりしました。

テレビなどで観るだけだった世界でしたが、新しい発見がたくさんありました。優しく指導していただいた皆様に感謝でいっぱいです。



交歓会での活躍を願って 全校生で応援

9月25日

集会委員会主催のふれあい集会で、10月8日に行われる陸上競技交歓会の壮行会を行いました。

6年生の選手の紹介の後に、励ましの言葉があり、その後に集会委員と全校生からの力強い応援がありました。応援を受けた選手から、大会で自己ベストを出せるようにがんばりたいと、力強い御礼の言葉がありました。

大会までの時間を大切に練習を重ね、力を発揮できるようにがんばってほしいと思います。



小学校の学習っておもしろい！

その7 絵を描かせるって難しい

小学校の6年間のうちに生涯大切にしたいような絵画の作品を1枚は描かせたいと思うのですが、授業で絵を描かせるってなかなか難しいです。様々な指導の中でも奥が深いと感じるものの一つです。

授業で絵を描く学習は、年間指導計画に従いながら、また、採用した教科書を基本に進めていきます。また、図画工作の授業は、以前は各学年ともに週2時間（年間70時間）あり、更には、授業時間全体にゆとりがあったので時間をかけて取り組ませることができたのですが、今日では、年間の授業時数は中・高学年に進むにつれて減っています（低：70 → 中：60 → 高：50）。限られた時間の中での指導になっています。

このような中で、絵を描かせる上で大事な「楽しく」「創造的に表現する」ことができるように、次のようなところを検討しながら授業を進めていきます。

題材・・・何を描くか。これが一番大事で、発達段階や児童の関心にあっていることが大切。

～限られた時間の指導で、即興的な表現を生かす題材も増えてきたように思います。

画材や技法・・・何で描くか。クレヨン・絵具・色鉛筆など。貼り絵・立体表現・版画など技法も様々。

画用紙・・・何に描くか。様々な材質の紙があります。色画用紙を使うと効果的な場合があります。

～アイディアスケッチなどを通して、画材や画用紙を表現したいものに合わせ
て選択していくと想像以上の表現が引き出せることがあります。

こうして取り組ませた絵の評価の仕方はこれまた奥が深いのですが、いわゆる上手な絵よりも、より意欲的に表現活動に取り組んで、豊かに表現された絵がよい評価を得るようになってきていると思います。

家庭で児童が絵を描く機会は、夏休みなどが多いかと思います。取り組む場合には、上述した点などを参考にいただければと思います。コンクールに応募する作品づくり（特に、ポスターなど）では、主催者が求めているものを作品に盛り込むことが大切ですので、せっかくの力作が募集内容とずれないように、募集要項等でその意図をよく理解してから始めることも大事のようです。

入賞おめでとう！

令和6年度 郡山市理科作品展 【金賞】

1年
2年
3年
4年
5年
5年
6年

令和6年度 郡山地区青少年読書感想文コンクール【入選】

2年
3年
4年
5年
6年

令和6年度 風土記の丘の美術展【出品】

1年
2年
3年
4年
5年
6年

